

バーモントカップ第21回全日本少年フットサル大会 和歌山県大会要項

- 1 主催 財団法人 日本サッカー協会
- 2 特別協賛 ハウス食品株式会社
- 3 主管 社団法人 和歌山県サッカー協会 フットサル委員会
- 4 日時・会場
・紀南会場予選 平成23年10月10日(月・祝)
会場:串本古座高等学校古座校舎体育館 東牟婁郡串本町中湊370
・紀北会場予選 平成23年10月15日(土)
会場:和歌山ビッグホエール 和歌山市手平2丁目1-1
・決勝トーナメント 平成23年10月16日(日)
会場:海南市総合体育館 海南市大野中1106
- 5 参加資格 小学6年生以下の選手により構成されたチ-ムであること。
のチ-ムで、成人の引率者がチーム指導掌握し責任を負うことが出来る者が必ずいること。
チームの責任に於いてスポーツ傷害保険に加入していること。
2011年度 財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録および本大会フットサル登録を行ったチ-ムである事。
フットサル個人登録の仮選手証、写真の貼っていないものでの出場は認めません。
財団法人日本サッカー協会フットサル大会登録票に登録し得る人数は20名を上限とする女子の登録を認める。
選手は保護者の同意のある者に限る。
2011年度 財団法人日本サッカー協会「フットサル競技規則」を熟知していること。
本大会はオープン参加の為、4種サッカーチーム・選手の登録は一切関係ないものである。
チームの活動拠点が和歌山県であり、所属選手は和歌山県在住であること。
- 6 参加申込み 大会参加申込書に必要事項を記入し、和歌山県サッカー協会フットサル委員会宛にFAXすること
9月16日(金) 必着 FAX 073-472-2714
フットサル個人登録番号を記載した大会登録票は、9月26日(月) 必着、迄に和歌山県サッカー協会フットサル委員会宛にFAXすること。
- 7 参加費 10,000円(当日大会受付時に徴収する)
- 8 競技規定 2011年度 財団法人日本サッカー協会『フットサル競技規定』による。ただし、以下の項目については、本大会の規程を定める。(全国大会共通)
本大会中に退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会にて決定する。
本大会中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
競技時間は、予選リーグ10-2-10・決勝トーナメント12-3-12のランニングタイムとする。
ピッチは体育館フロアで、ピッチサイズは原則として32m×18m。センターサークル半径2m。
ペナルティーエリア1/4円ラインの半径5m、ペナルティーマーク5m。
フットサル用ボ-ルを使用する。
靴はフットサル用シューズもしくは、靴底がフラットで紺色または白色のみ使用可能。
イボイボのついたトレシューやサッカースパイクでの出場を認めない。靴底接地面に一部でも色が入っているものは使用不可、ノンマーキングと書かれているものでも使用不可。
すね当て(レガース)は必ず着用のこと。
決勝トーナメントにおいて同点の場合は、5人でのPK方式にて勝敗を決定する。決勝戦のみ3分ハーフの延長戦を行う。延長戦でも勝敗が決しない場合は5人でのPK方式にて勝敗を決定する。
ここ数年でフットサル競技規則が数多く変更されています。各チームにて最新の競技規則を

把握しておいて下さい。

不測の事情が生じた場合は、本大会の規律・フェアプレー委員会にて裁定し決定する。

- 9 競技方法 出場チーム数が確定次第決定。本年度は紀南会場・紀北会場予選を設け、どのチームがどちらの予選会場に参加してもよい、但し予選会場を重複して参加する事はできない。
- 優勝チ - ムは全国大会に出場する義務を負うものとする。
- 予選リ - グの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
- 勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし勝点合計が同じ場合は以下の順序により決定する。
- 得失点差 > 総得点 > 当該チームの対戦成績 > 抽選により順位を決定する。

10 その他 : フットサル選手証は大会登録票とともに提出すること。

- : 自チームの試合前のハーフタイムにユニホームチェックを所定の場所にて受けること。
- ユニホーム正・副ノメンバー表を持参すること。
- : ユニホーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は、正・副の2着用意し、本大会登録票に記載されたものを携帯すること。異なる色のユニホームを持参すること。(GKも同じ)
- : パワープレーにおいては、GKと同じユニホームでその選手固有の番号でなければならない。
- : シャツの色彩は審判と同一または類似の色を用いることはできない。(GKも同じ)
- : シャツの前面、背面に本大会登録票に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- : ユニホームは財団法人日本サッカー協会ユニホーム規程に則る。
- : 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない
- : 背番号は本大会登録票に記載された選手固有の番号を原則とし、変更は認めない。
- : 各チームは登録しているユニホームの色と異なるピブスを7枚用意すること。
- : GKの負傷等が生じた場合、予備GKが登録されていない場合に限り、他の選手がGKに入る場合登録されていないGKのユニホームを使用することを主審の判断で認める。
- : ユニホーム広告規程を適用する。申請してある場合はその写しを必ず持参すること。
- : ベンチに入ることができる人数は、メンバー提出用紙に記載された選手12名以内、役員3名以内。それ以外の人ピッチに入れない。(監督は必ずベンチに入ること)
- : 本大会登録票提出以降のメンバー変更、追加は認められない。
- : 所定の場所以外ではボ - ルを使用しないこと。
- : 飲料は水のみとし、水以外の飲み物はピッチ内に持ち込まない。また所定の場所で飲水すること。
- : ゴミはチームで責任を持って持ち帰りすること。
- : 使用施設の器具、備品等を破損した場合は、当該チームで弁済すること。
- : 上記記載事項に違反し、その他の不都合な行為のあったときはそのチームの出場を停止する
- : 選手役員、観客等にケガ等が発生しても主催、主管等に責任はないものとする。
- : 上記以外に不測が生じた場合は、和歌山県サッカー協会フットサル委員会で決定する。
- : 9月28日(水)19時より和歌山県サッカー協会において抽選会を行う。